

経営比較分析表（平成29年度決算）

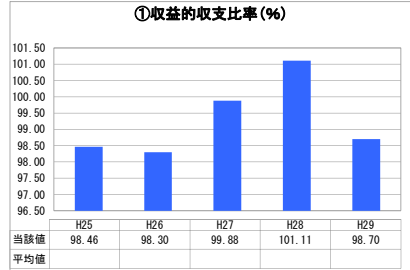
岐阜県 恵那市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cc1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	33.76	53.39	3,726

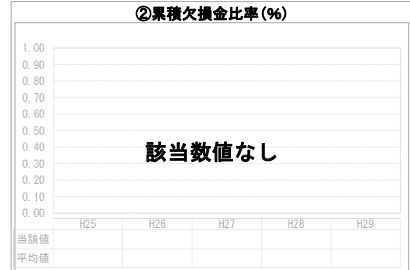
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
50,934	504.24	101.01
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
17,092	5.96	2,867.79

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
□	平成29年度全国平均

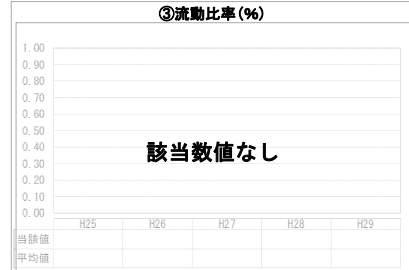
1. 経営の健全性・効率性



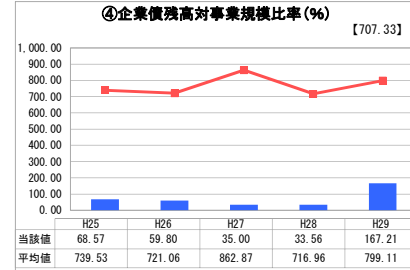
「単年度の収支」



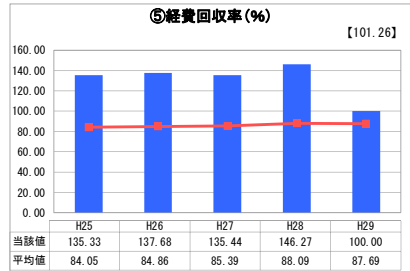
「累積欠損」



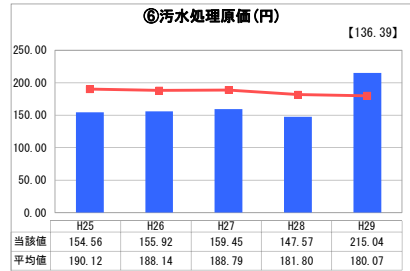
「支払能力」



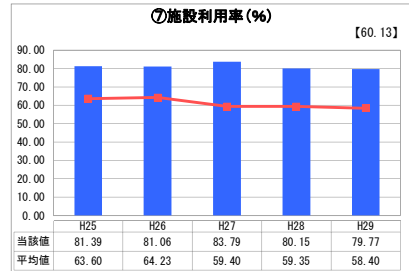
「債務残高」



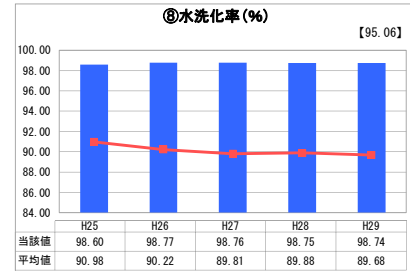
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」



「使用料対象の捕捉」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率(%)
収益確保や経費削減等の取り組みにより、前年度は100を超えたが、耐震補強工事実施による償還金の増額で再び100を下回った。

④企業債残高対事業規模比率(%)
H25年度から下落傾向であったが、耐震補強工事を実施したため増額となった。地方債の借入には、投資規模・収益の適正を検討しながら進めていく。

⑤経費回収率(%)
100%以上で、類似団体平均を上回っているが、汚水処理費の公費負担分が減少したことにより前年度より悪化した。

⑥汚水処理原価(%)
汚水処理費の公費負担分の減少により数値が上昇し類似団体平均を上回った。

⑦施設利用率(%)
面整備は概ね概成しており、水洗化率も高いことから、類似団体平均値より高い。

⑧水洗化率(%)
H25年度からほぼ横ばいで、類似団体平均を上回っている。

以上から、経営の健全性・効率性は、類似団体平均値より比較的高く、安定している。また、一般会計の繰出金の負担を軽減するよう、収益確保や経費削減等、経営安定化に向けての検討をする必要がある。

2. 老朽化の状況について

供用開始がS54年度であり、処理場に関しては、ストックマネジメント計画を策定し、改築・更新等推進している。

管渠に関しては、管渠の老朽化の影響等により、有収率が約53%であり、不明水対策のため、管渠の改築等の必要性を把握し、計画的な更新を検討する必要がある。

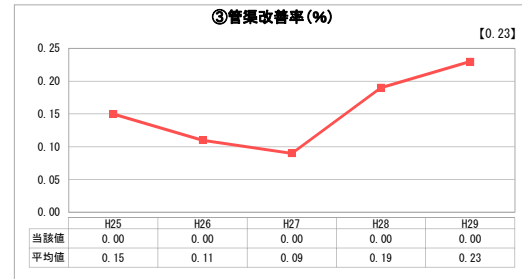
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

全体総括

当市の人口は、近年減少傾向が続いており、また、節水型設備の普及により、有収水量は減少傾向であるため、それに伴い、料金収入の減少も見込まれることから、投資の効率化や維持管理費の削減、接続率の向上による有収水量を増加させる取組といった経営改善を検討する必要がある。

管渠の更新は、管渠の改築等の必要性を把握し、計画的な更新を検討する必要がある。また、国庫補助事業活用や交付税措置の有利な起債を発行するなど、適切な財源確保に努める。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。